

センターだより

第55号

令和元年12月17日 発行

Aomori Prefectural School Education Center
青森県総合学校教育センター
〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2
☎017-764-1997 FAX017-728-6351

あおもり教育フェスタ2019の様子

11月15日（金）16日（土）に当センターにおいて、あおもり教育フェスタ2019を開催したところ、多くの方に御来場いただきました。先進的な実践発表や各種研究等に関わる多くの情報交換等がなされ、活気あふれる催しとなりました。関係者の皆様並びに御来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。

➤ 研究員研究発表

当センター2年目研究員の研究発表が行われ、これまでの1年半の研究の経過や成果について、演習や実際の授業映像などを交えながらの説明がされました。



実践発表の様子

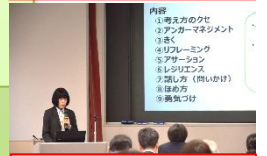
氏 名	研 究 主 題
佐々木智里	小学校算数科「図形」領域において、統合的・発展的に考察する力を育てる指導法の研究 ー「つなげる広げるシート」の活用を通してー
松坂 知広	理科の観察・実験において、探究の過程を精緻化することで考察を導出させる指導法の研究
古澤 順子	中学校国語科の文学的文章の学習において、自立した読みができる生徒を育成する指導法の研究 ー型を用いた「問いづくり」と既習を生かした「問いの追究」を通してー
長内 武	多様な学習スタイルの生徒が在籍する中学校の通常の学級において学習意欲を高める指導の在り方 ー授業のユニバーサルデザインを通してー
西塚 満幸	小学校体育科マット運動におけるICTを活用した効果的な指導法の研究 ー側方倒立回転の実践を通してー
井澤ゆう子	幼保小連携における教職員間の関係構築に関する研究
吉田 理	小学校4年生の援助要請を育むための指導の研究 ー援助要請を育むプログラムの構築・実施を通してー
橘 美那子	中学校における保護者と教師の信頼関係構築に関する研究



佐々木研究員の発表



長内研究員の発表



橘研究員の発表



➤ プロジェクト・課研究発表

プロジェクト研究は、当センター所員が課の枠を越え、5つのグループ（授業力向上、マネジメント、インクルーシブ教育システム、情報教育、うきうきワクワク学級・HR経営）に分かれて、進めてきた研究です。今年は、特別支援教育課の課研究の発表もありました。学校現場で活かせる手立てやアイデアを体験しながら学び合う場となりました。

学級・HR経営プロジェクトの発表



特別支援教育課研究の発表



藤平教授の講演

➤ 講演会

講演会では、日本大学文理学部教授 藤平 敦 氏を講師としてお迎えし、「魅力ある学校づくり～学校の主役は一人一人の子どもたち～」と題して、「不登校の予防について正しく理解する」「魅力ある学校づくりに向けて、子どもの『自己有用感』を育む必要性を共有する」ことについて様々な実践例を交えて、お話をいただきました。受講者からは、「涙があふれました。」「子どもの幸せのために頑張りたいです。」などの感想が多数寄せられ、大変有意義な講演会となりました。

➤ 各種展示コーナー

研究員研究・プロジェクト・課研究に関わる展示の他、高校生による平成30年度深い学び合同発表会ポスター展示、当センター所員による図書資料室にある書籍等の紹介ポスター展示、第17回青森市中学校文化連盟 技術・家庭科作品展、青森地方気象台による防災教育模擬授業が行われました。

気象台による防災教育模擬授業



今年度の研修講座の様子

義務教育課

義務教育課が担当している26の研修講座（教科研修24講座、教科外研修2講座）を、無事に終わることができました。受講者アンケートでは、95%以上の受講者から高評価をいただくことができました。

受講者からは、次のような感想が寄せられました。

- 教科の研修を改めて受講してみると、講師の講義や演習が大変興味深く、勉強になった。子どもの立場で考えてみるのは、貴重な経験であった。
- 教科外の研修で自校の特色を考えてみることは、とても有効だと思った。学校の現状について考えることは、あらゆる指導の根本になるような気がした。
- 学校行事の準備等で大変な時期ではあったが、時間をやりくりして参加してよかったと思える研修だった。

また、受講者アンケートからは、改善に向けた貴重な御意見もいただいています。次年度の開催に当たって、研修内容が少しでも充実したものとなるように、一層の工夫を図ります。忙しい学校現場とは思いますが、少しでも多くの先生方に受講をお願いいたします。

高校教育課

こんな講座実施しています！ 各教科・科目から1つ紹介

地歴・公民

C09 社会科教材開発講座

八甲田山雪中行軍遭難資料館を見学



英語

C50 高等学校英語科言語活動実践講座

講師：順天堂大学 准教授
小泉 利恵 先生

音楽

C32 伝統文化教育講座

講師：上野学園大学 教授
山内 雅子 先生
民謡や長唄を教材とした
三味線の実技



保健・体育

C44 中・高等学校保健体育科研修講座【体育】

剣道が嫌いな生徒を、剣道好きな生徒に育む授業展開



数学

C16 高等学校数学科教育講座

講師：早稲田大学 名誉教授
渡邊 公夫 先生



国語

C05 主体的・対話的で深い学びを実現する高等学校国語科授業づくり講座

講師：横浜国立大学
名誉教授 高木展郎 先生



理科

C23～25 学びを実感させる高等学校理科実験講座 [物理・化学・生物]

C26 専門外が学ぶ高等学校地学基礎研修講座



産業教育課

産業教育課では、県立学校の産業教育（家庭、情報、農業、工業、商業）と、ネットワークやICTの利活用に特化した13の講座を実施しました。その中から今年度新たに開設した講座を紹介します。

D21 使ってみよう！電子黒板活用講座

NEW

7月25日（木）に小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の計17名の先生方を対象に、学校の中に眠っているICT機器を少しでも多く活用していただくことを目標に実施しました。

決して難しいことはせず、『大きく映す』ところがスタートです。実際の操作体験などを通して、児童・生徒の興味関心を高める活用や、課題を明確につかませ、思考や理解を深めるなど教育効果が高まる使い方ができるようになる講座です。



特別支援教育課では、今年度、教科外の研修講座として9講座を開講しました(右表参照)。いずれの講座にも特別支援学校の教員だけではなく、特別支援学級の教員、通級による指導の担当教員、通常の学級の教員など、様々な方が受講され、特別支援教育への関心の高さがうかがえました。

講座は基本的な部分を押さえる講義からはじまり、実践発表、協議、演習を交え、最後に振り返りという流れで行いました。受講者からは、講座で学んだことを日々の取組に生かしたい、等の好意的な感想が数多く寄せられました。

次年度も日々の取組の参考になるような講座を目指して、内容の充実を図っていきたいと思っています。



皆様の受講をお待ちしております。

D12	特別支援教育新担当教員研修講座
D13	(知的・通級・自情・弱視・難聴・肢体・病弱コース)
D14	個別の指導計画・ 個別の教育支援計画研修講座
D15	「自立活動」研修講座
D16	タブレットPC (iPad) を活用した 授業づくり (特別支援教育) 研修講座
D17	教育相談 (特別支援教育) 研修講座
D18	通常の学級のユニバーサルデザイン 研修講座
D19	発達支援と教材教具研修講座
D20	特別な教育的支援を必要とする児童生徒のニーズに応じた指導実践研修講座

教育相談課

今年度教育相談課では、学年主任研修講座、生徒指導主任・主事研修講座の職務研修及び「今日から始めるー」いじめ・不登校・学級（HR）集団づくり・保護者対応・学校カウンセリングの5講座及び「『気になる子供』のかかわり方研修講座」、「子どものSOSへの対応研修講座」の教師の生徒指導や教育相談に関するスキルアップのための研修講座を開催しました。その中から「今日から始める不登校対策研修講座」について紹介します。

明治大学諸富祥彦教授の講義には、身体を動かす活動や演習等を通して、リレーションが大切だということ、教師のコンディションを整えてから他者に接する等、たくさんの実践のヒントがありました。受講された先生からは、「『月1回のSOSシート』『不登校予防のエクササイズ』が特に参考になった」や、「関わりの薄い生徒や攻撃的であり話しかけたくないと感じている生徒とも、プロとしてリレーションを築いていくべきだと思った」等という感想がありました。

教育相談課の講座は、どの講座も参加者が多く、先生方の意欲・関心の高さを窺い知ることができました。少しでも目の前の子供達に発揮していただけたら幸いです。今後も先生方の教育実践をサポートし、子供達の笑顔につながるよう、研修講座を更に充実させていきたいと考えております。

その他の講座については、当センターホームページの「講座の様子」で詳しくご紹介しております。
ぜひ、ご覧ください。

キャリアプランシートのご紹介

当センターでは、研修プラン等の立案に役立てていただくため、「キャリアプランシート」を作成し、ホームページで公開しています。

これまでの自分、これからの自分を「校長及び教員の資質の向上に関する指標」に照らして、具体的に振り返ることで、必要な学びが見えてきます。

ぜひ、キャリアプランシートを活用していただき、
将来自分が目指す教師像を踏まえた上で、研修の見通
しを持っていただければと思います。

※「キャリアプランシート」は、当センターホームページの「校長及び教員の資質の向上に関する指標」のコンテンツの中で、様式をダウンロードできます。

[illegible]